

TBMで送水トンネル掘進

日本技術士会中国本部
日本上下水道部会

広島県の工事現場を見学

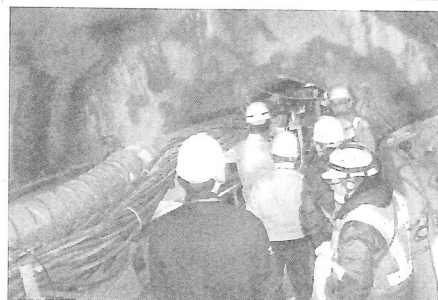
日本技術士会中国本部
上下水道部会(部会長
今井田敏宏・復建調査設
計保全構造部次長)はこ
のほど、現場見学会を開
催した。現場は広島水道
用水供給事業二期トンネ

ル整備工事(海田・矢野
工区)の海田発進立坑で、
TBM(トンネルボーリ
ングマシン)工法により、
送水トンネル掘進工事を
推進している。

広島県は平成18年8月
の送水トンネル崩落事故
を踏まえ、大規模な送水
不能事故対策として、平
成21年3月に「広島県営
水道の送水のあり方基本
計画」を策定。県営水道
送水ルート強化整備事業
の一環で、水路トンネル
を二条化する広島水道用
水供給事業二期トンネル
整備工事に取り組んでい
る。

既設の海田導水トンネ

ル(安芸郡海田町)から
二河接合井(呉市)間



発進立坑は深さ約63m

現場見学会には関係者
ら約20人が参加。今井田
部会長が「興味
深い内容で多く
の知見を」とあ
いさつ後、広島
水道事務所建設
課が事業概要、
前田建設工業が
工事概要を紹
介。参加者は2
班に分かれ、立
坑内などを見学
した。

に、立坑および新設導水
トンネルなどを設置し、
自然流下で水道用水を導
水する。海田・矢野工区
は二期トンネルの全体延
長(約14・3キロ)の一部
で、工事延長約4・5キロ、
TBM掘削工(内径2・
6メートル、延長約4・4キロ)、
海田発進立坑(内径11メートル、
深さ約63メートル)などとなっ
ている。工期は平成28年
12月1日～34(2022)年
3月15日、前田・国
土・河井広島水道用水供
給事業二期トンネル整備
工事(海田・矢野工区)
共同企業が施工し、請
負金額は4億6700万
円(税抜)。